

みかん通信

平成25年5月1日 発行

NO.20

空高くおよげ！鯉のぼり

子供たちが大きく健やかに育つように…
今も昔も子供に対する気持ちは同じです。
大空にのびのびと泳ぐ鯉のぼりをイメージして作りました。



みかんの花見はまだまだ続きます

夏野菜を植える準備が始まりました

冬に硬くなった土を耕し、肥料をまきました。
ゴーヤ、トマト、キュウリ、ナスほかに何を植えようかしら…皆で相談です。



今年は、菜の花・桜・チューリップ・水仙などたくさんの花が一度に見られる年になり、送迎中も花見を楽しむことができました。5月は、つつじ・菖蒲などまだまだ花見が楽しめます。



みかんの活動が新聞で紹介されました！

(71) 2013.4.3 (毎週水曜日発行)

高齢者住宅新聞

みかん
地域密着型デイサービスの作りが得意
こたつ生活介護（東京都立川市）が運営する、東京府昭島市地域密着型デイサービス「みかん」。

地域特性活かしたレク

民家型の1日、定員12名のデイサービスだ。かつて昭島市は養蚕が盛んな農村地帯だったため、養蚕や農業に親しんできた利用者が、育てた繭をカットし、ヒ話す。多いという。1スネを自ら見立て、ウサギのストラップを作らせた。

「繭も蚕も、日々育てていく。利用者も、繭刈りをして楽しんでいました。そして、過去を懐かしんで利用した蚕を年末、利用者同士で話弾みまじりにして作りをします」

4月、スタッフの知り合いから蚕を譲り受け、年末

みかん
大掃除のハタキを20数本作ってくれた現在の高齢者は、物がなければ自分で作ってきた。中村管理者は「職員はレクリエーションを通じて利用者から色んな話を聞いています」と

4月3日付けの『高齢者住宅新聞』に、デイサービスみかんの様子が紹介されました。写真は昨年6月に撮影した田植えの様子です。多くの方に「みかん」の活動を知っていただき、素晴らしい機会になりました。



料理が大好きなみかんの皆で「コロッケ」を作りました。じゃがいもとかぼちゃのコロッケです。山ほど作ったコロッケがあつという間に皆の胃袋の中に・・・今度は、畑で取れたじゃがいもで作ります。

クッキングレクリエーション



ボランティアさん
ありがとう



4月は畑のボランティアとオカリナボランティアの方々が来てくださいました。いつもありがとうございます。

